

まだ精密検査を受診されていない方へ

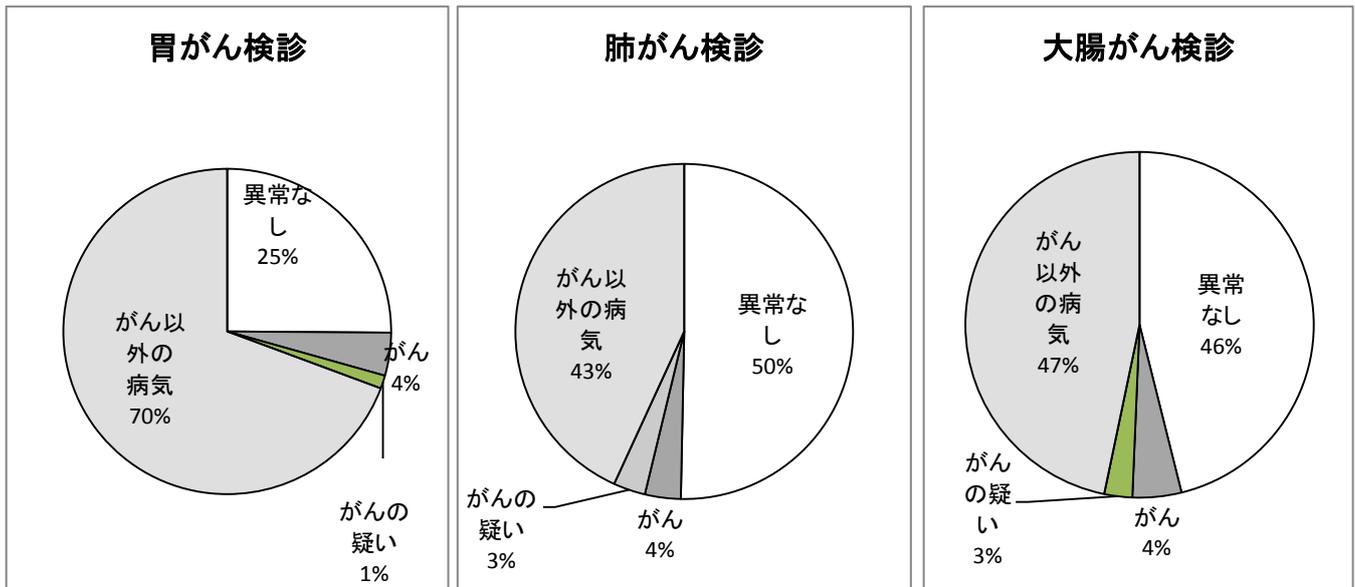
検診の結果、精密検査が必要と判定された方は、早期に精密検査を受診し、治療が必要かどうかの確認を行うことが大切です。

下のグラフのように、精密検査の結果、異常が認められない場合もありますし、がん以外の疾患が見つかる場合もあります。万が一、がんと診断された場合でも、早期に発見できれば、治療して治すことが可能です。

一方、精密検査を受診されないと、不安な思いを抱えながら、早く見つかるはずの病気を見落とすことにもなりかねません。

精密検査が必要と判定された方で、まだ受診されていない方は、必要以上に怖がらず、できるだけ早く医療機関を受診しましょう。

平成27年度 広島市の精密検査の受診結果は・・・



- ◆精密検査を受診された方のうち、「がん」と診断されたのは胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診とも、100人中約4人という割合でした。
- ◆約9割以上の方は、「異常なし」又は「がん以外の病気」と診断されていました。

「もし『がん』だったら…」と不安なあなた



早く見つければ、早く治療をすることができます。
できるだけ早く医療機関を受診しましょう。

まだ精密検査を受診されていない方へ

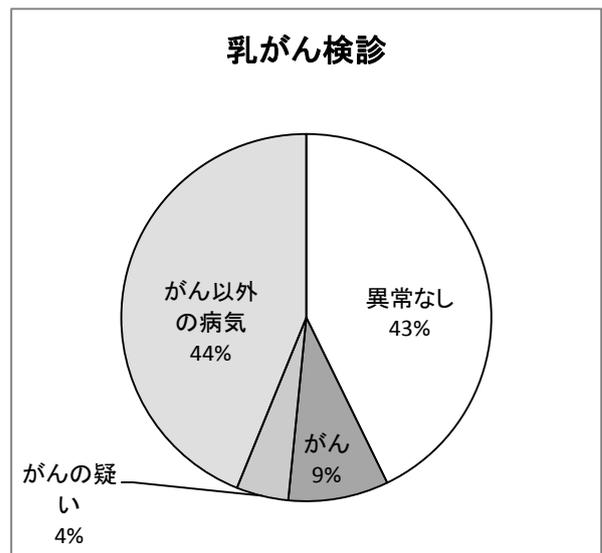
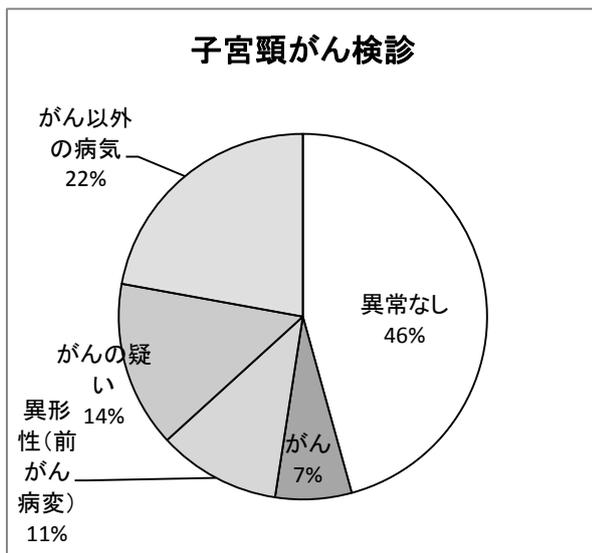
検診の結果、精密検査が必要と判定された方は、早期に精密検査を受診し、治療が必要かどうかの確認を行うことが大切です。

下のグラフのように、精密検査の結果、異常が認められない場合もありますし、がん以外の疾患が見つかる場合もあります。万が一、がんと診断された場合でも、早期に発見できれば、治療して治すことが可能です。

一方、精密検査を受診されないと、不安な思いを抱えながら、早く見つかるはずの病気を見落とすことにもなりかねません。

精密検査が必要と判定された方で、まだ受診されていない方は、必要以上に怖がらず、できるだけ早く医療機関を受診しましょう。

平成27年度 広島市の精密検査の受診結果は…



- ◆精密検査を受診された方のうち、「がん」と診断されたのは子宮頸がん検診では100人中7人、乳がん検診では100人中9人という割合でした。
- ◆7割～9割の方は、「異常なし」又は「がん以外の病気」と診断されていました。

「もし『がん』だったら…」と不安なあなた



早く見つければ、早く治療をすることができます。
できるだけ早く医療機関を受診しましょう。